

RCA便り 2024年10月号

発行：広報委員会
RCA事務局：812-8307



INDEX	
理事長挨拶	P1
今後のRCAの組織運営について	P2~3
まちづくり事業、緑化推進事業	P3~4
環境整備事業	P5~6
国際交流、広報活動、その他活動	P7
イベント案内	P8

理事長挨拶：NPO 法人としての RCA の今後

理事長 見瀬 賢悟

会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より RCA 活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度より NPO 法人として新たに歩み始めた RCA は、緑園における持続可能な組織の実現を目指し、日々活動を推進しております。5月19日に第一回総会を開催し、すべての議案が承認されました。

今後の組織の存続に欠かせない要素として、活動や運営のデジタル化が一層重要となっております。その一環として、この秋から会費の納入を専用サイトを通じて簡単に行えるシステムを構築いたしました。しかしながら、この取り組みを定着させるには、地域住民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。今後とも、私たちの活動を温かく見守り、ご支援いただければ幸いです。

そもそも RCA は、「緑園都市まちづくり憲章」に基づき、緑園地区の住民に対してまちづくりに関する事業を行うとともに、快適で安全な居住環境の確保と住民相互の社会的・経済的地位の向上、促進を図ることを目的として運営されてきました。そして、その目的を達成するために主として「まちづくり活動」に重点を置き、いくつかの独自の事業活動を行うとともに自治会との活動の協働も維持して参りました。結果として、街の財産を住民自身で守っていく構図が出来上がってきている次第です。

現在 RCA は、今重点を置いている「まちづくり活動」に加えて、緑園の住民のためとなり、かつ、NPO 法人 RCA でなければできないような活動の柱が他にもあるのではないかと模索しております。それは、おそらく RCA 組織の起点に立ち返れば必ずと明らかになってくるように思われます。RCA が法人化することにより、その二つ目の柱となる活動が定まり、その目的の達成に向かって邁進していく過程において、今緑園の街で生じている様々な問題の解決の糸口も見えてくると考えております。この点に関して、皆様のお知恵も拝借したいところです。

この緑園の街は我々住民の街であり、ここに暮らしている我々が守るべき財産です。私は、RCA が NPO 法人化した現在においても、RCA 活動の一環としての上記の活動に皆様にご参画下さるよう期待するとともに、引き続き、RCA に対してのご支援とご協力をお願い申し上げたいと存じます。

以上

2024年度活動上半期トピックスの報告及び今後の予定

I. 今後のRCAの組織運営について

NPOになって何が変わったか

変更点は①住民参加型の総代制から正会員による総会制への変更、②会員資格の緑園居住条件がなくなり、緑園地域を対象とした活動内容に賛同する人は誰でも会員になれることです。

しかし、これまでのRCAの権利関係は継承され、変更がありません。組織構造は、緑園地域の設立時の”自治会とRCAの両輪で地域を良くして行く”というコンセプトから、それぞれの団体が独立して活動する事になりますが、引き続きご理解ご協力をお願いします。今年度は活動内容の精査と理事メンバーの負担削減や担い手不足を補うため、インフラの整備、DXによる効率化を進めています。

組織インフラの強化

- 新ホームページのリリース <https://rca-yokohama.org/>
- 法人化による社会的信頼度の向上
法人化により、対外的な契約や協業が容易になります。また、法人の信頼度から、無償サービスの利用が可能となりました。現在、Google Workspace や Canva、デビットカードなどを導入済みです。
- 管理体制の強化
クラウド会計システムやオンラインバンキングを導入で、金銭管理の手間が軽減され、年次会計報告書の自動作成も可能になりました。また、10月より会員管理・会費決済システムを導入する予定で、会費徴収の手間を劇的に削減する予定ですが、当面従来の銀行振込や手渡入金と併用していきます。
- 理事のコラボレーションツール導入
Google Workspace で、文書管理やコミュニケーションが円滑になり、効率的に業務を進めています。

活動や運営の変化

- 自治会の負担軽減
自治会から理事を派遣する制度は廃止され、立候補制となりました。また、自治会班長が兼任していた総代も廃止され、議決権は正会員に引き継がれます。従来の総代会は「総会」として運用されます。
- 会費徴収の見直し
会費徴収は、RCAが直接住民に依頼する形に変更し、新システムは10月よりスタートします。
- 諸活動の内容見直し
今年度は昨年度の活動を踏襲し、来年度に向けて財政状況を踏まえて、活動内容を見直す予定です。

会員の区別について

会員の種類は以下になり(約款第3章より抜粋)、正会員が特定非営利活動促進法上の社員となります。

会員種別	定義	年会費	補足
正会員	この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体で、総会議決権を有する。(従来の総代)	3,000円	
一般会員	この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体で、総会議決権を有しない。	1,680円	従来の会員
特別会員	相鉄グループ(相鉄ホールディングス株式会社を持ち株会社とする相鉄グループ各社)で、総会議決権を有しない。	101万円 (10以上)	従来と同様
賛助会員	この法人の目的に賛同して活動を支援するために入会した個人及び団体で、総会議決権を有しない。	101万円 (10以上)	従来と同様

新しい会員制度のメリット

- 緑園在住に限らず、緑園の街づくりに興味をお持ちの方は、どなたでも会員になることができます。
- RCA の総会で議決権を保有したい方は、正会員になることで議決権を持つことができます。
- 従来の会員であった方は、一般会員になることで、従来通り RCA の活動に参加できます。

II. まちづくり事業

良好な住環境の維持

「住まいのまちなみ賞」受賞に伴うまちなみ維持管理活動支援費は昨年度で終了しましたが、引き続き緑化推進、維持管理、緑を通じたコミュニケーションの活性化を推進しています。

まちなみ維持活動

下記活動を継続するほか、緑園のまちに設計された建物が点在する建築家の山本理顕さんがプリツカー賞を受賞されたことを機に、これらの建物の修繕時期、戸建建て直し時期にあたっての今後のまちなみの維持管理方法を相鉄グループ様と検討しています。

- ・「住まいのまちなみ賞」受賞記念イベントや児童を巻き込んだ広報活動
- ・すまいのまちなみ、みどりのまちづくり、ハマロードサポーターと連携した植栽や景観整備活動

緑園都市駅前の活性化

経済状況、少子高齢化等の影響を受け、残念ながら緑園の店舗の撤退が続いています。一つの組織だけでは限界があるため、引き続き相鉄グループ様と隔月で検討会を行っています。

一方、緑園は住宅地として区画整理が行われたため、住宅以外の設置可能な場所が限られています。さらに地形の問題で総人口が少なくそもそもハンディがあります。再度現状を再認識し、緑園の活性化全体像の検討を進めます。これまでの A.Cafe とのコラボは継続中です。

III. 緑化推進事業

緑園都市駅周辺・集会施設などへの花植え

春の花の頒布会で、各所へ植える花苗を寄贈し、諸団体にて植え替えを行いました。



自治会館花壇



クラブハウス花壇



四季の径花壇



緑園都市駅東口・花壇

今後も、まちづくりの一環として多くの住民が利用する場所に花を植え、街の景観形成に注力します。

花の頒布会を開催

【春の花の頒布会】

- ◆開催日時 2024(令和6)年6月1日(土)
- ◆開催場所 緑園学園交流広場
- ◆来場世帯数 158世帯
- ◆花苗の頒布数 2,282株
- ◆花苗の寄贈 緑園学園殿:288株、緑園都市駅周辺花壇:230株
クラブハウス・自治会館花壇:200株、四季の径花壇:120株
- ◆開催ボランティア 23名(RCA11名、緑園花と緑の会12名)



春の花の頒布会開催状況



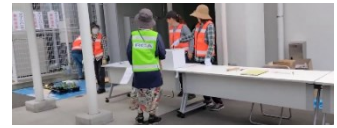
春の花を頒布



緑園学園殿へ寄贈



開催ボランティア(緑園花と緑の会)



10月には「秋の花の頒布会」の開催を予定しています(詳細は最終ページ参照)。

各種園芸用品、RCA オリジナルプランター貸出しと活用推進

事務局開局日に行いました。今後も継続して行います。

緑園花と緑の会の活動を推進

緑園花と緑の会は、RCA 緑化推進委員会が中心となり2020年6月に発足し、緑園地域住民有志で構成され、5年目の活動に入りました。

駅周辺の花壇、プランターの管理、ロータリー植栽柵の剪定・除草の整備、落ち葉等の清掃を、共同作業として毎月1回活動する他、水やり、見回り作業等を毎週月・水・土は2名交代で活動を行いました。



駅東口・花壇手入れ作業



駅西口ロータリー除草作業



駅東口ロータリー除草作業

また、相模鉄道株式会社様には、西口・ロータリー植栽柵高木剪定を依頼中であり、駅員の皆様との協力清掃を11月の共同作業日に実施予定です。

今後も、活動を引き続き推進し、地域住民や関係諸団体とともに活性化を図ります。さらに、地域緑のまちづくり活動として緑園都市緑化推進クラブを支援し協業していきます。



グリーンバンクブース

グリーンバンク制度(緑のリサイクル)の推進

春の花の頒布会ではグリーンバンクコーナーを開設し、家庭で増やしたり、必要でなくなったりした花や樹木の苗を必要なお家庭に提供(無料)する「緑のリサイクル活動」を推進しました。秋の花の頒布会等で同活動を推進します。

IV. 環境整備事業

防犯カメラの情報提供と維持管理

10台の防犯カメラを運用し、これまでデータ提供により、事件解決に向け神奈川県警および泉警察等関係部署に協力してきました。防犯効果が大きいもの、受益者負担の観点からより公益性の高い場所へのカメラの移設を含め運用体制の見直しを検討しています。詳細はホームページでお知らせします。

四季の径の定期除草

四季の径は泉土木事務所が管理横浜市基準春と秋に定期除草を行っています。それでは不十分のため、泉土木と連携し、RCA が追加除草に行ってきました。今年は昨年に続き夏場に実施しました。

実施個所の一例



横浜市の補助事業団体『緑園都市緑化推進クラブ』と連携

RCAとサンステージ西の街の環境植栽委員会を推進母体とした「緑園都市緑化推進クラブ」は、横浜みどりアップ計画「地域緑のまちづくり」に採択され、令和3～5の3年間で横浜市から約1千万円の助成を受け、四季の径周辺の緑化に取り組んできました。3年間の活動成果が横浜市のHPに掲載されました。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/3ryokuka/chiikimidori/ryokuka/ryokuentoshi.html

<具体的な目標>

①四季の径周辺の緑化の推進・美化の推進

“四季の径”の“春夏秋冬及び並木ゾーン”コンセプトを身近に感じられるよう緑化・美化を推進します。並行して近隣地域の緑化を推進することで、多くの人に自然環境の大切さを知ってもらう活動とします。

② 緑化を通じた地域活動の活性化の機会を提供

幅広い年代が緑化活動に親しめる植栽イベント、等を開催し、広報誌や地域組織を通じて住民への参加を促し、交流の機会を増やし会員を募ります。

<3年間の活動成果>

◎緑化活動

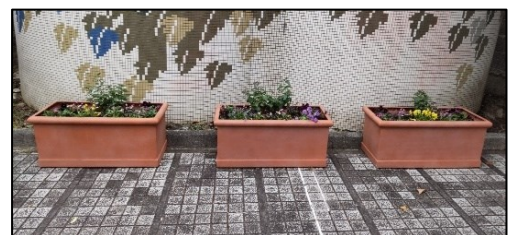
- 戸建住宅緑化支援(14世帯)
四季の径周辺の民有地緑化
- 集合住宅緑化支援(5箇所)



- 四季の径緑化(横浜市管理地)(1)

各ゾーンにシンボルプランターを設置し緑化しました。

※ 近隣自治会とともに横浜市のハマロードサポーターに新規登録。日常の維持管理も実施しています



春ゾーン:プランター 3基設置



夏ゾーン:プランター 2基設置



秋ゾーン:プランター 2基設置



冬ゾーン:プランター 9基設

● 四季の径緑化(横浜市管理地)(2)

・並木ゾーン及び冬ゾーン: アガパンサス、ハイバクシンなどで四季の径フェンス脇を整地、緑化しました。



冬ゾーン:アガパンサス緑化



並木ゾーン:アガパンサス緑化



冬ゾーン:ハイバクシン緑化

● 四季の径緑化(相鉄管理地)

相模鉄道のご協力を得て、並木ゾーンの相鉄管理地をドウダンツツジで緑化

● 四季の径緑化(相鉄ビルマネジメント管理地)

相鉄ビルマネジメントのご協力を得て、独自に並木ゾーンの法面を改修、緑化いただきました。



並木ゾーン ドウダンツツジ緑化(相鉄管理地)



ローゼン脇法面緑化改修 (相鉄ビルマネジメント管理地)



水やり用給水タンクの設置

四季の径の樹木銘板維持管理、維持管理等

QRコード付きの樹木銘板(150箇所)の維持管理を実施しています。過去2年緑園学園の3年生と手作り銘板を作成し設置しました(40枚)。今年度も継続実施予定です。

以下がハンギングバスケット研修会、日常の維持管理の様子です。



樹木銘板(QRコード・手作り)



植栽の日常管理



ハンギングバスケット



ハンギングバスケット研修会

一斉清掃

年末に緑園全体の一斉清掃活動を実施予定です。

会館運営

緑園クラブハウスと緑園自治会館はそれぞれ独立した体制を今年度中に確立予定です。

V. 国際交流

- ・姉妹住宅地であるラドバーンとは、従来通り交流を引き続き行なっていくとともに、緑園学園とラドバーン小学校等との文通交流などの支援を行ないます。
- ・地域の大学、住民、各国公館等の協力を得て、外国人等によるトークサロンや各種交流イベント等の開催を検討し、住民との交流を推進していきます。
- ・次年度から本活動は広報委員会に移行するなど、運営体制の再検討を進めています。

VI. 広報活動

- (1) RCAの活動内容やまちづくりの観点で住民にとって有益となる情報発信につとめ、「RCAだより」を発行します。
- (2) レンタルサーバを利用し、緑えんネット運営見直しに向けたRCAのサイトを独立して構築し、一般公開します。現「緑えんネット」も含めた運用方法を確立し、徐々に新たな運用方法に切り替えていき、地域各種団体等と連携した、住民のための地域情報共有基盤を確立します。また、NPO RCAとしてのホームページを立ち上げ、NPO RCAの活動はこちらを更新していく予定です。
- (3) 第19回すまいのまちなみコンクール表彰式及びすまいのまちなみネットワーク総会ご存じのようにRCAは2020年度に第16回すまいのまちなみコンクールで『すまいのまちなみ賞』を受賞以来、毎年表彰式、総会に参加しています。

趣旨：「すまいのまちなみコンクール」とは一般財団法人住宅生産振興財団と一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会では、国土交通省まちづくり月間関連行事として、「すまいのまちなみコンクール」を実施しています。我が国におきましては、人口の減少等を背景に、様々な社会的課題に対応した多世代が住み継ぐことができる価値あるまちなみの形成が求められています。このようなまちなみの形成には、地域の方々による、継続的な維持管理、運営、コミュニティの形成等の多様な取り組みが必要となります。「すまいのまちなみコンクール」は、このような活動に取り組む住民組織の皆さまをまちづくりのモデルとして表彰し支援するとともに、これらの取り組みを各地でまちなみ形成に取り組む方々に広く情報提供し、活動の一助としていただくことを目的としています。

一般財団法人住宅生産振興財団：<https://www.machinami.or.jp/index.shtml>

すまいのまちなみコンクール：<https://www.machinami.or.jp/pages/contest.shtml>

RCA受賞：https://www.machinami.or.jp/pdf/machinami/machinami084_17.pdf

表彰式では各団体の活動説明、基調講演に引き続き交流会で、各団体の活動を理解する事が出来、大変励みになりました。

VII. その他の活動

- ・青少年交流事業として横浜ラービークラブの支援、子育て支援事業としてピッコロひろばの支援、テニス大会の後援、地域活動への参画として緑園サロン、緑園地区シニアクラブ連合会の活動を支援しています。
- ・RCAの研究を卒論テーマに取り上げていただいた大学があり、情報提供を行いました。

《イベント案内》

Ferris Festival 2024(大学祭)「Bouquet」

RCAは今年もフェリス女学院大学祭へ参加させていただき、7102教室でRCA紹介コーナーを開催します。また、おなじみになったA.Cafe様とのコラボ限定スイーツも販売予定です。ぜひお立ち寄り下さい。

開催日程： 11月3日(日・祝)・4日(月・振休)

時間： 11:00~17:00(一部企画は19:00まで)

場所： フェリス女学院大学 緑園キャンパス

A.Cafe： <https://a-cafe.shop/>

大学祭公式HP： <https://www.ferrisfestival2024.click/>

秋の花の頒布会開催のお知らせ

恒例の「秋の花の頒布会」を開催いたします。頒布会では、自治会館、クラブハウス、緑園都市駅周辺等の公共の場所に植える花苗を無償で提供するほか、住民の皆さまにもお手頃な価格で花苗提供し、ご家庭の玄関や庭先、ベランダ等に花や緑を植えていただくことにより、合言葉である「私たちの街を緑と花のあふれる美しい街にしましょう」を実現する趣旨で開催しています。

また、当該頒布会を通じて住民の皆さまの同士の交流の場としてもご活用ください。

会場では、皆様のお好きな種類や色の花苗ご自分の目で確かめて選んで花苗を購入することができます。

グレードアップ／お値打ち花苗／園芸グッズコーナーは前回は以っていったん終了とし、新たに特設コーナーとして、多肉植物・ハーブコーナーを設置します。また、用土、肥料、土の再生剤コーナーを併設します。

一般花苗 + 特設：多肉植物・ハーブコーナー

税込**100円**(市価**130円**—RCA補助**30円**)

1世帯合計**30株**まで上記価格、超過分は+30円(税込)

・用土、肥料、土の再生剤コーナーを併設(数量限定)

・**小学生以下のお子様には、下記プレゼントがありますのでぜひお越しください。**
ハロウィングッズ&お菓子(無くなり次第終了)

その他、家庭で増やしたり、必要でなくなったりした花や樹木の苗を必要なご家庭に提供(無料)する「グリーンバンク制度」の場を設けます。

RCA オリジナルプランター貸出(返却)の受付を行います(当日は受付のみで、後日ご自身でプランターを運搬可能な方に限ります。またプランターの新規貸出しは中古品となります。数量は1世帯1基とします)。

◆日時：10月19日(土) 午前9時00分~11時00分 雨天決行/荒天中止(会員限定)

◆会場：緑園学園交流広場

◇ 下記頒布券を切り取り、住所・氏名を記入の上ご持参下さい。

◇ 精算の際は、予め小銭をご用意ください。

花の頒布券(2024年10月19日)



Ryokuen

- ・会場：緑園学園交流広場
- ・駐車場はありませんので車での来場はご遠慮ください。
- ・頒布券のご利用は1世帯1枚でお願いいたします。
- ・記入いただきました個人情報、当該頒布会運営の目的にのみ使用します。

切り取り線

混雑緩和のため、事前にご自宅にて住所・氏名欄に記入の上ご来場ください。

住所：緑園 丁目

氏名：

購入株数： 株